

注 文 書

書店印・取扱先

氏名・団体名 ●
その他・備考

『世代間交流学の創造』を（ ）冊注文します
『を（ ）冊注文します

電話（ ）

送り先 ●

〒()
-()

ご記入のうえ、最寄りの書店が取扱先 あるいは、あけび書房が著者へご注文下さい。

誰もの幸せと安心のために

草野篤子、柿沼幸雄、金田利子、
藤原佳典、間野百子 [編著]

A5判、248ページ 税込 2520円

も く じ

本書刊行にあたって 汐見稔幸
序章 世代間交流実践から世代間交流学へ

第I部 世代間交流学とは何か

- ① 世代間交流とソーシャル・キャピタルを考える 草野篤子
- ② 世代間交流の学際的性格 柿沼幸雄
- ③ 世代間の相互学習・相互支援の視点から 間野百子
- ④ プロダクティビティの視点からみた高齢者の次世代支援 藤原佳典
- ⑤ 命の継続発展と世代間交流 金田利子

第II部 世代間交流の実践、その成果と課題

1. 幼老複合施設の現場から

- ① 地域再生と行政の転換 杉啓以子
- ② 世代間交流・支え合い・統合ケアは縦割り制度違反か 多湖光宗

2. 地域住民と保育・教育機関との関係

- ① 教育現場における高齢者ボランティアを阻む諸要因 藤原佳典
- ② 小学校における新規の実践例の課題 内田勇人
- ③ シニアの学校ボランティア活動に注目して 村山 陽

3. 「親性準備性」教育の立場から

- ① 「親性」の育みと世代間交流 斎藤嘉孝
- ② 子どもを産み育てる価値観とその伝承 福島富士子
- ③ 保育者養成における世代間交流の位置と意義 金田利子

4. 教育と世代間交流

- ① 保育者養成カリキュラムに世代間交流視点導入を 吉津晶子
- ② 特別支援教育と世代間交流 栗山直子

5. 青年と他世代との交流の意味

- ① 学生による世代間交流の諸相 柿沼幸雄
- ② 思い出パートナープログラム 野村豊子

世代間交流学 の創造

無縁社会から多世代間交流型社会実現のために

編集委員長
草野篤子

編集委員
柿沼幸雄、金田利子、藤原佳典、間野百子



豊富な実践例に理論的考察を加え、 社会、行政の転換を提言する

すべての人が生きがいを持ち、学び合い・育ち合い・支え合う地域
コミュニティを共につくること—その願いを込めた貴重な一冊です

あけび書房

画期的
労作

あけび書房

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-9-5-1208 TEL.03-3234-2571 FAX.03-3234-2609
E-mail: akebi@s.email.ne.jp URL: http://www.akebi.co.jp 郵便振替 00160-6-40323

発行・あけび書房

TEL.03-3234-2571

FAX.03-3234-2609